

アトリエツアー開催！

予約定員あり！
(先着10名まで)

【開催情報】

令和5年 **11月14日(火)**

16:30~18:00

※終了時間はツアー状況により多少前後する可能性があります。

START Boxササハタハツを利用して
いる、絵画、写真、メディアアートな
ど様々なジャンルのアーティストとア
トリエを巡ります。
アーティストと交流できる貴重な機会
ですので、ぜひご参加ください。

(c) Yujiro Ichioka, TAM Inc.

参加無料・要予約

○予約方法

専用予約フォームより、必要事項を記入
の上、ご予約ください。

【予約締切：11月13日(月)】

予約フォーム： <https://business.form-mailer.jp/fms/622a34c0217456>

予約フォーム



START Box ササハタハツ

水道道路沿いにある笹塚・幡ヶ谷の都営住
宅の空き店舗（6区画）をアトリエ等に整
備し、若手アーティストに提供することで
継続的な創作活動を支援する事業です。

公式ウェブサイト



※悪天候等により、開催を見送る場合がございます。
最新情報は公式X(旧Twitter)にてお知らせします。

X(旧Twitter)



【主 催】東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京

【問合せ先】公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京 企画部企画課

Tel : 03-6256-8853(平日10:00~18:00) E-mail : rekibun_promo@rekibun.or.jp

笹塚

大原 崇嘉（おおはら たかよし）

1986年神奈川県生まれ。東京藝術大学大学院映像学科メディア映像専攻修了。色彩や構成、人間の奥行き知覚の考察をベースとした視覚表現など。2017年からはアーティスト・コレクティブのヨフのメンバーとしても活動している。

【受賞歴】第67回カンヌ国際映画祭〈短編コンペティション部門ノミネート〉。第24回 文化庁メディア芸術祭〈アート部門審査委員会推薦作品〉



「Gazes」(2023)
素材：ディスプレイ、3Dセンサー、PC
Photo: Shunta Inoguchi

高橋 真美（たかはし まみ）

東京都出身。日本大学芸術学部デザイン学科卒業。営業職や起業家コミュニティでの仕事を経て2022年よりフリー。グラフィックデザイナーとしてのエディトリアル視点を持ちつつ、記録・保存と写真との関係性をテーマにする作品を公開している。また、制作プロセスの共有による他者との関係性を模索、ワークショップも実践中。



上：「ある危機言語のための写真的実践」(2023)
左下：サイアノタイプワークショップ (2023) PHaT PHOTO SCHOOLにて実施
右下：「果樹を架ける」(2023)

滝本 優美（たきもと ゆみ）

1992年東京都生まれ。武蔵野美術大学大学院造形研究科修士課程美術専攻油絵コース修了。「絵の具を描く」アーティスト。ペインティングナイフを握り、クリームを塗る行為のように絵の具をのせていく。キャンバスの枠を超え、はみ出し、決められたキワを無くしていく。建築物やコンクリートのパッチワークのように、まるでそれだけで自立をしているように建つ。かたちや色から想起され、何かに見えるがただそこには絵の具という物質が存在している。2024年6月Gallery Qにて個展開催予定。



「between」(2023)
キャンバス、油絵具 910×910mm

幡ヶ谷

西村 祐馬（にしむら ゆうま）

1995年生まれ。日本大学芸術学部デザイン学科卒業。ビジュアルアーティスト、写真家。個人の存在を未来まで遺すことをコンセプトに制作を続ける。これまでに「KG+SELECT 2023」ファイナリスト、「TOKYO FRONTLINE PHOTO AWARD 2022」審査員個人賞、Art Fair Beppu 2023など。



「Touched (Skin)」
Artwork: Yuma Nishimura
Archival Pigment Print on leather

松本 千明（まつもと ちあき）

岡山県笠岡市生まれ。多摩美術大学美術学部グラフィックデザイン学科卒業後、広告制作会社、デザイン事務所を経て2018年に独立。グラフィックを中心にデザイン、ディレクション、大理石をモチーフにした作品制作を行っている。主な展覧会に、2021年『MARBLE is』（大倉精神文化研究所）、2023年『Transformation』（株式会社白水社）がある。



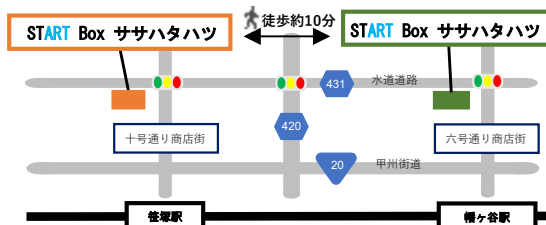
「ROOM_#008」(2023)
木製パネル、アクリル絵具、その他 364×515mm

三澤 亮介（みさわ りょうすけ）

1992年福井県生まれ。立教大学映像身体学科卒業後、写真家を経て2020年より現代アーティストの活動を本格化させた。映像や写真を自身のバックグラウンドに持ち、その多角的な視点を平面作品に凝縮させる。主な個展に、「NOH」(HOFA Gallery、ギリシャ、2023)、「Project the Process」(AUGHT Gallery、ニューヨーク、2023)、「Tracing the night」(333Gallery、台北、2022)、「CUT!」(MEDEL Gallery SHU、東京、2022)、「SUDDEN」(銀座 蔦屋書店、東京、2021)など。



「Trois」(2021)
インクジェット印刷、アクリルマウント



笹塚

渋谷区笹塚2丁目42番
都営笹塚2丁目アパート 42-15号棟1階
京王線「笹塚駅」徒歩約6分

幡ヶ谷

渋谷区幡ヶ谷2丁目52番
都営幡ヶ谷2丁目第2アパート 52-1号棟1階
京王新線「幡ヶ谷駅」徒歩約7分

※両スペースとも駐車場・駐輪場はありません。